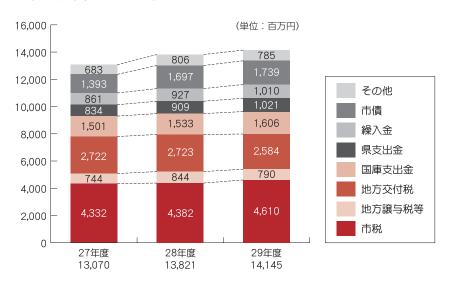
Tids Tids

▶ 平成 29 年度当初予算状況 ◀

平成 29 年度の一般会計当初予算と各種主要事業につきましては広報 4 月号にてお知らせいたしましたので、今回は予算の推移を年度ごとに見ていきます。

歳入予算額の推移 ^^/^

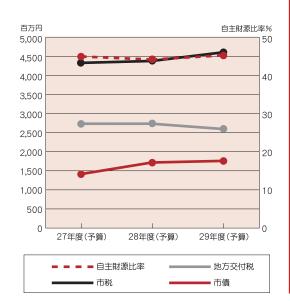


主な歳入の経緯 へへへ

市税については、前年度から引き続き緩やかに増加しており、前年度比で約2億3千万円の増額、地方交付税については、国の予算措置が前年度比2.2%(3,705億円)減額されたことを見込み、約1億4千万円程度減額した予算額を計上しています。

市債借入額につきましては、前年度に引き続き甘利小学校大規模改修事業や再編保育園・藤井公民館整備事業等の普通建設事業費の増加にともない4千万円増額する見込みです。

なお、歳入に占める自主財源(市税や使用料等の市が自主的に収入を得ることができる財源)比率については、市税の収入増を見込み、前年度比で1.1%回復しています。



ていただくため、毎年6月と11月の広報により公表しているものです。

市の財政がどのように運営され、

どのような状況にあるかを市民の皆さんに広く知っ

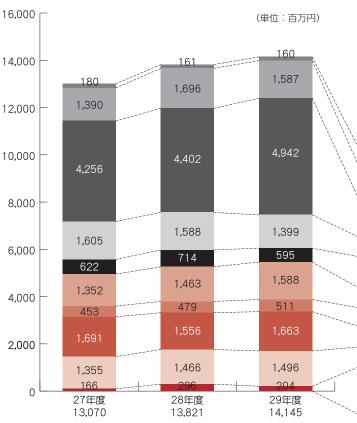
財政状況の公表」

今回は、平成29年度当初予算の編成状況のほか、平成28年度最終予算の状況について、その概要を公表します。



歳出予算額【目的別】 の推移 ^^^^

市の経費を行政目的によって分けた場合



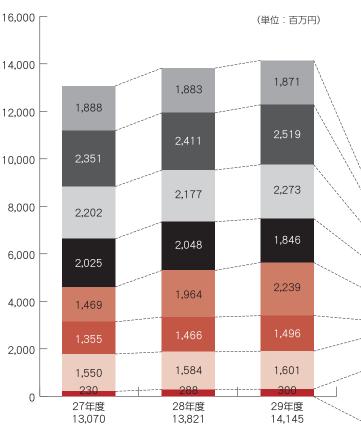
民生費は、再編保育園・藤井公民館整備事業等により前年度比約5億4千万円増額し、土木費は、堀切橋拡幅整備事業等の継続事業並びに上ノ山・穂坂地区工業団地周辺の市道整備に着手することなどから、前年度比約1億2千万円増額しています。

一方、総務費は、市民交流センター改修工事の終了により約1億円の減額、衛生費は、峡北広域行政事務組合負担金等の減により、1億9千万円減額しています。

٠,		
/	議会費	市議会運営のための経費
\	総務費	庁舎や財産の維持管理、税金の収納、戸籍管理、選挙、統計 などの経費
	民生費	高齢者や障害者の福祉サービス、子育て支援、保育所、生活保護などの経費
	衛生費	環境保全、疾病予防、健康増進などの経費
`.	農林水 産業費	農林水産業の振興を図るための支援や生活基盤整備など の経費
	土木費	道路や河川、公園などの社会資本整備のための経費
	消防費	消防団や消防施設などの災害対策のための経費
	教育費	小・中学校、生涯学習・スポーツ振興などの教育関係経費
	公債費	市債(市の借金)の元金・利子を支払うための経費
	商工費	商工業や観光の振興などの経費
`,	労働費・ 他	労働者福祉対策、雇用対策などに関する経費 他

歳出予算額【性質別】の推移 ^^^^

市の経費を経済的性質によって分けた場合



前年度から引き続き行う甘利小学校大規模改修 事業、堀切橋拡幅整備事業、再編保育園・藤井 公民館整備事業や今年度からの新規事業である 大村美術館開館 10 周年記念事業、企業誘致を推 進するため、上ノ山・穂坂工業団地造成のイン フラ整備等により普通建設事業費が前年度比約 2億7千万円増額、定住対策促進事業や再編保育 園・藤井公民館整備事業の消耗品購入などにより、 物件費が前年度比約1億円増額しています。

また、今年度の人件費は、退職者が多いため退職手当の予算措置は増えましたが、職員数の減少等により、前年度比約1千万円減額しています。

``		
1	人件費	市の職員の給料や各種委員の報酬等の経費
`\	物件費	指定管理委託料、光熱水費等の需用費、臨時職員等の 賃金など消費的性質をもつ経費
	扶助費	生活保護、児童手当、医療費助成など住民福祉を支え るための経費
``	補助費等	峡北広域行政事務組合といった組合や各種団体への 負担金、補助金の経費
	普通建設 事業費	道路や水路整備、市営住宅改修といった工事等の経費
	公債費	市債(市の借金)の元金・利子を支払うための経費
	繰出金	国民健康保険特別会計、下水道事業特別会計等の運営 を支援する経費
	積立金	基金(市の貯金)に預ける経費
	維持補修費・ 他	建物や備品を修理する経費 他

特別会計と企業会計の平成29年度当初予算状況 ^ > > >

(単位:千円)

(単位:千円)

4	٤	5
9	, ה	Į
	ĺ	ì
•	5	ı

特別会計名	予算額	うち一般会計繰入金		
国民健康保険	3,710,091	294,501		
後期高齢者医療	290,610	81,377		
簡易水道	66,644	4,021		
下水道事業	1,382,919	579,739		
介護保険	2,374,570	373,762		

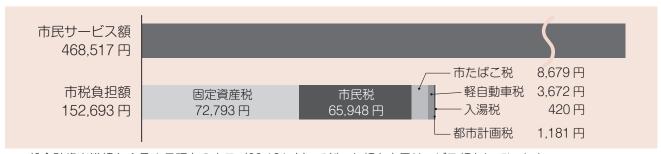
特別会計名	予算額	うち一般会計繰入金
介護サービス事業	8,321	4,307
恩賜林保護財産区 (第一鈴嵐外5会計)	1,806	_
青木御座石財産区	746	_

(単位:千円)

1	È
	Ķ
2	ì
•	īl

企業会計名	区分	予算現額	収入のうち 一般会計補助金	収益的収支補てん財源	資本的収支補	てん財源	
	収益的収入	2,353,153	220,661		減債積立金	16,118	
韮崎市立	収益的支出	2,510,491			/似貝付.47.並	10,110	
病院事業	資本的収入	34,867		220,001		過年度損益勘	13,524
	資本的支出	64,509			定留保資金	10,024	
	収益的収入	908,810	241,825		当年度消費税 及び地方消費	15,362	
韮 崎 市 水道事業	収益的支出	908,810			税資本的収支 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	10,302	
小戶尹未	資本的収入	373,406			過年度損益勘	121,561	
	資本的支出	510,329			定留保資金	121,001	

平成29年度当初予算における市民一人あたりの市民サービス額と市税負担額



- ※一般会計歳出総額を4月1日現在の人口(30,191人)で割った額を市民サービス額としています。
- ※市税総収入額を4月1日現在の人□で割った額を市税負担額としています。

地方債(市の借金)残高の状況 ^^^^

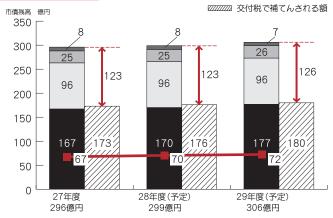
平成 28 年度末 (見込)

ています。

市民一人あたりの借金残高は99万2千円(対前年度比1万5千円増) 交付税で補てんされる額を除く残高は40万9千円(対前年度比1万円増)となり、 補てんされる額を除く残高は増加しています。

一般会計の市債の残高については、甘利小学校大規 模改修事業及び再編保育園・藤井公民館整備事業等の 普通建設事業費の増加にともなう市債発行額の増加や 普通交付税の代替財源である臨時財政対策債の発行に よるものです。また、臨時財政対策債は後年度におい て元利償還金(借金返済額)が地方交付税で補てんさ れるため、「うち交付税で補てんされる額」も増加し

その他の会計については、ほぼ横ばいとなっていま す。なお、市債は市の借金ですので、発行については より一層の注意を払っていきます。



■病院

■ 水道

□□□ 下水道

一般会計

→ 実質償還残高

- うち臨時財政対策債

▶ 平成 28 年度最終予算状況 ◀

平成28年度最終予算状況 ^^^~

平成29年3月31日現在(単位:千円)

	一大成之9年3月31日現住(単位・11					
	会計名	最終予算現額	支出済額	差引額		
	一般会計	13,964,125	9,488,115	4,476,010		
	特別会計	会計 7,944,391 6,823,706		1,120,685		
	国民健康保険	3,850,544 3,395,78		454,763		
	後期高齢者医療	274,885	208,905	65,980		
	簡易水道	12,861 11,44		1,421		
内	下水道事業	1,302,657 1,126,604		176,053		
訳	介護保険	2,490,599 2,070,244		420,355		
	介護サービス事業	10,595	10,017	578		
	恩賜林保護財産区 (第一鈴嵐外5会計)	1,873	512	1,361		
	青木御座石財産区	377	203	174		
	숨 計	21,908,516	16,311,821	5,596,695		

平成 28 年度主な繰越事業

(単位:千円)

, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	(
事業名	金額
再編保育園・藤井公民館整備事業	27,454
農業団体育成事業	11,198
県営畑地帯総合土地改良事業	40,750
県営経営体育成基盤整備事業	14,400
県営農業競争力強化整備事業 (穴山地区)	16,750
市単独道路整備事業	38,523
辺地対策道路整備事業	58,105
堀切橋拡幅整備事業	72,722
河川・水路整備事業	52,068
大村美術館開館 10 周年記念準備 事業	48,956
甘利小学校大規模改修事業費	64,035
その他(小学校施設管理事業、 戸籍住民基本台帳事務事業 等)	24,785
繰越事業費計	469,746

予算は年度ごとに決められていますが、 特殊な事情等で年度内に支出できない場合、 議会の承認を経て翌年度に予算を執行する ことができます。これを予算の繰越といい ます。

平成28年度の繰越事業は、主に普通建設事業費であり、用地交渉、関係機関との協議などにより、工期が延長になった事業を繰越すものです。

(単位:千円)

企業会計	企業会計 区 分		執行済額	資本的支出等補てん財源		業務量	
	収益的収入	2,338,786	2,326,792	過年度損益勘定	44.000	延患者数(人)	
並 韮崎市立	収益的支出	2,693,836	2,631,479	留保資金	44,663	入院	45,418
病院事業	資本的収入	122,836	122,835	当年度消費税及 び地方消費税資 本的収支調整額	804	うち介護 外 来 計	4,473 69,313 114,731
	資本的支出	180,008	168,302				
	収益的収入 907,641 895,977 過年度損益勘算	過年度損益勘定	184,342				
並 崎 市	収益的支出	907,641	874,494	留保資金	104,342	有収水量(㎡) 3,172,0 給水戸数(戸) 11,4	5,040,862 3,172,053
水道事業	資本的収入	333,048	318,034	当年度消費税及 び地方消費税資 本的収支調整額	15.000		11,440 26,783
	資本的支出	536,465	517,459		15,083		